

受付
第 号
26. 8. 5
社団法人
大日本猟友会

平成26年8月4日

(一社) 大日本猟友会
会 長 佐々木 洋平 様

〒410-1121 静岡県裾野市茶畑183-8
日邦工業株式会社
代表取締役社長 伊藤憲治
TEL. 055-995-0271 FAX. 055-992-7161

Remington 社のリコール対象製品について

拝啓

貴協会、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、弊社へのご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、弊社が日本代理店を務める米国Remington社から先般、ライフル銃製品の
リコールが発生し、同社からはインターネットのホームページなどで注意を
呼び掛けております。

弊社からは、先般既に当社が販売した各銃砲店様を通して当該製品をお持ち
のユーザー様にご案内を差し上げ、現在、当該部品の交換について対応を開始
しているところであります（別紙を参照お願い致します）。

一方、弊社の取扱いでない当該製品をお持ちの方につきましては、本件につ
いて十分に周知されていない可能性がございますので、安全を確保すべくここ
に弊社から貴協会に注意喚起についてのお願いをする次第であります。

つきましては貴協会関係者の方におかれましても、当該リコール対象製品を
お持ちの方に必要な修理をされます様、注意喚起を頂きたくご理解ご協力を頂
けます様、お願い申し上げます。

尚、ご不明な点がございましたら弊社までお問い合わせをお願いいたします。

敬具

警告

製品安全リコール情報



X-MARK PRO® (XMP®)トリガー装備 REMINGTON モデル 700™ およびモデル SEVEN™ライフル

RemingtonはXMPトリガーを装備したモデル700およびモデルSevenライフルの一部が、特定の条件下で意図せずに発射される危険性があると断定しました。影響のあるモデルは、2006年5月1日から2014年4月9日の間に製造された製品です。

危険: 意図しない発射は怪我や死亡につながる可能性があります。

識別: XMPトリガー装備モデル700およびモデルSevenライフルのみがリコールの対象です。

お手持ちのライフルが今回のリコールの対象となるかどうかを判断するには、下記手順に従ってください。

1. 銃身と機関部が交わる部分にあるシリアル番号を見つけてください。
 - a. 右利き用ライフルでは、シリアル番号は使用者の左側にあります。
 - b. 左利き用ライフルでは、シリアル番号は使用者の右側にあります。
2. シリアル番号を確認し、www.xmprecall.remington.comにてシリアル番号を入力します。お手持ちのライフルがリコールの対象かどうか通知されます。

3. お手持ちのライフルがリコールの対象かどうかは、目視での検査によってもご確認いただけます。
 - a. トリガーの表面にうねがある場合、お手持ちのライフルにはXMPトリガーが装備されておらず、今回のリコールの対象ではありません。
 - b. トリガーの表面が平坦な場合、お手持ちのライフルにはXMPトリガーが装備されており、今回のリコールの対象となります。

必要な処置: お手持ちのライフルがリコール対象製品の場合は、直ちに使用を中止してください。リコール対象のライフルを診断したり交換したりすることはおやめください。

Remingtonはすべてのリコール対象ライフルに対し、XMPトリガーの交換を無償で行います。

連絡先: トリガー交換についての詳細を確認するには、www.xmprecall.remington.comにてお住まいの国を選択するか、下記にご連絡ください。

代理店名: 日邦工業株式会社

himeno@nippokogyo.co.jp

ご理解、ご協力いただきありがとうございます。

Remington®